



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 林兼産業株式会社
コード番号 2286 URL <http://www.hayashikane.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 橋本 鉄志

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 総務部長 (氏名) 松尾 和成

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 083-266-0210

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	11,704	△7.3	47	△8.2	74	△2.2	30	—
23年3月期第1四半期	12,626	4.1	52	△50.6	75	1.1	△15	—

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 53百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △112百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
24年3月期第1四半期	0.34		—	
23年3月期第1四半期	△0.17		—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
24年3月期第1四半期	28,478		4,928		15.6	
23年3月期	27,506		4,884		16.0	

(参考)自己資本 24年3月期第1四半期 4,451百万円 23年3月期 4,414百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,000	0.6	310	190.9	280	213.8	160	—	1.80
通期	53,000	3.0	670	142.7	550	196.1	360	—	4.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	89,100,000 株	23年3月期	89,100,000 株
24年3月期1Q	59,976 株	23年3月期	59,976 株
24年3月期1Q	89,040,024 株	23年3月期1Q	89,041,500 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) セグメント情報等	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、本年3月に発生した東日本大震災の影響により、企業業績の回復基調は鈍り、雇用・所得情勢は持ち直しの動きに足踏みがみられました。食品業界におきましては、個人消費が低調に推移するなか、食の安全・安心を脅かす食中毒事件が発生するなど、厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか当社グループは、中期経営計画「プラス2012」(平成22年3月期～平成24年3月期)に掲げた重点戦略、事業別戦略を推進し、収益力と企業体質の強化に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、前連結会計年度における連結子会社の減少による減収や、養魚用飼料および水産物の売上が低調に推移したことにより117億4百万円(前年同期比7.3%減少)となりました。損益面におきましては、養魚用飼料の主原料である魚粉価格が安定的に推移したことなどにより飼料事業の収益は改善したものの、魚肉ねり製品の販売単価の下落や食肉加工品原料の値上げなどもあり、営業利益47百万円(前年同期比8.2%減少)、経常利益74百万円(前年同期比2.2%減少)となりました。純損益は、特別損失が減少したこともあり、四半期純利益30百万円(前年同期は15百万円の損失)となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントの業績は、次のとおりです。

①水産食品事業

水産食品事業におきましては、消費者の低価格志向を背景に価格競争が続きました。こうしたなか、当社は魚肉ねり製品、機能性食品の販売数量を伸ばしたものの、連結子会社の除外による水産調理食品の販売数量の減少があり、減収となりました。

これらにより、売上高は13億81百万円(前年同期比28.1%減少)、営業利益は70百万円(前年同期比46.4%減少)となりました。

②畜産食品事業

畜産食品事業におきましては、市場の消費低迷は続くものの、国内食肉相場は回復いたしました。こうしたなか、当社は食肉加工品の拡販と、豚肉および牛肉の販売単価の上昇により、増収となりました。

これらにより、売上高は46億71百万円(前年同期比4.3%増加)、営業利益は79百万円(前年同期比34.9%減少)となりました。

③飼料事業

飼料事業におきましては、震災の影響により配合飼料の国内生産量は減少いたしました。こうしたなか、当社は養魚用飼料および畜産用飼料の販売数量の減少、水産物の取引絞り込みにより、減収となりました。

これらにより、売上高は51億28百万円(前年同期比10.9%減少)となったものの、主原料価格が安定的に推移したことにより、営業利益は1億64百万円(前年同期比104.7%増加)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ9億72百万円増加し、純資産が44百万円増加した結果、自己資本比率は15.6%となりました。

変動の主なものは、受取手形及び売掛金が2億88百万円、破産更生債権等が2億74百万円増加し、負債では長期借入金が9億73百万円増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、生産活動の回復に伴い景気が持ち直していくことが期待されるものの、原発事故による汚染牛肉の問題が発生するなど、食品業界への影響が懸念されます。

しかしながら、当第1四半期連結累計期間の業績は概ね予想どおり推移しており、平成23年5月12日に発表の第2四半期連結累計期間および通期の業績予想に修正はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,404,935	2,593,159
受取手形及び売掛金	5,471,723	5,759,753
商品及び製品	1,873,427	2,021,953
仕掛品	1,586,422	1,593,079
原材料及び貯蔵品	1,176,594	1,240,955
その他	200,375	275,588
貸倒引当金	△126,390	△133,316
流動資産合計	12,587,088	13,351,173
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,173,496	3,128,041
土地	4,659,672	4,655,101
その他(純額)	2,724,509	2,666,312
有形固定資産合計	10,557,678	10,449,455
無形固定資産		
	50,597	58,971
投資その他の資産		
破産更生債権等	2,668,133	2,942,488
その他	2,798,320	2,830,821
貸倒引当金	△1,155,363	△1,154,270
投資その他の資産合計	4,311,090	4,619,039
固定資産合計	14,919,367	15,127,467
資産合計	27,506,455	28,478,640
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,851,947	3,272,436
短期借入金	11,790,501	11,129,578
未払法人税等	38,955	36,370
賞与引当金	274,534	461,878
その他	1,389,384	1,405,175
流動負債合計	16,345,323	16,305,438
固定負債		
長期借入金	3,815,501	4,788,919
退職給付引当金	1,494,709	1,504,189
資産除去債務	5,425	5,454
その他	961,470	946,304
固定負債合計	6,277,106	7,244,867
負債合計	22,622,430	23,550,305

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,455,000	4,455,000
資本剰余金	797,309	797,309
利益剰余金	△938,727	△908,494
自己株式	△6,254	△6,254
株主資本合計	4,307,327	4,337,560
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,071	113,784
その他の包括利益累計額合計	107,071	113,784
少数株主持分	469,626	476,989
純資産合計	4,884,025	4,928,334
負債純資産合計	27,506,455	28,478,640

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	12,626,228	11,704,116
売上原価	10,886,986	10,072,787
売上総利益	1,739,242	1,631,328
販売費及び一般管理費	1,687,145	1,583,523
営業利益	52,097	47,805
営業外収益		
受取配当金	45,523	42,906
その他	88,498	91,217
営業外収益合計	134,022	134,124
営業外費用		
支払利息	93,132	87,313
その他	17,181	20,512
営業外費用合計	110,313	107,826
経常利益	75,805	74,103
特別利益		
その他	1,900	—
特別利益合計	1,900	—
特別損失		
減損損失	1,389	4,571
その他	46,610	345
特別損失合計	47,999	4,916
税金等調整前四半期純利益	29,706	69,187
法人税、住民税及び事業税	42,420	29,511
法人税等調整額	10,458	△5,116
法人税等合計	52,878	24,394
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△23,171	44,792
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△8,080	14,559
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△15,090	30,232

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△23,171	44,792
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△89,413	8,436
持分法適用会社に対する持分相当額	9	6
その他の包括利益合計	△89,404	8,442
四半期包括利益	△112,576	53,235
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△98,500	36,945
少数株主に係る四半期包括利益	△14,075	16,289

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,919,772	4,478,327	5,759,413	12,157,514	468,714	12,626,228
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22,327	23,519	359,031	404,878	109,740	514,618
計	1,942,100	4,501,847	6,118,445	12,562,392	578,454	13,140,847
セグメント利益	130,686	122,556	80,342	333,585	40,820	374,406

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	333,585
「その他」の区分の利益	40,820
セグメント間取引消去	△3,734
全社費用(注)	△318,574
四半期連結損益計算書の営業利益	52,097

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,381,172	4,671,062	5,128,938	11,181,173	522,943	11,704,116
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,693	26,797	370,941	399,432	104,974	504,407
計	1,382,865	4,697,860	5,499,880	11,580,605	627,918	12,208,523
セグメント利益	70,025	79,760	164,479	314,265	50,046	364,312

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	314,265
「その他」の区分の利益	50,046
セグメント間取引消去	△11,881
全社費用(注)	△304,625
四半期連結損益計算書の営業利益	47,805

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。